



## 新潟県作業療法士会ニュース

朱 鷺  
TOKI NIIGATA

No. 15

## 「変わること、変わらないこと」

新潟県作業療法士会

副会長 石井 登

高齢化、少子化、IT化、新型コロナウイルス・・・世の中は大きく変化しています。そして、人が行う「作業」もどんどんと変化していきます。作業療法士はこの変化に適応し、進んでいけるでしょうか？

変わらない大きな流れとして少子・高齢・ITの社会が進み、地域包括ケアシステムから地域共生社会へと進み、高齢や障害などに関わらず、その人が持つ能力を最大限に活かした「作業に携わることができる」ことが社会で求められています。社会に作業療法が必要とされています。しかし、作業療法士がそれを担えるかどうかは、“これまで通り”だけではいけないようです。今、そして、これから自分たちがどう考え、動くのか。これまでの作業療法の理論、技術の基盤をもとに、その「時」、その「人」、その「環境」を捉えながら、適し、進み続けることができるのか。

作業療法の求められるフィールドは地域へ広がっています。地域で生活する人の活動と参加を支えるために、その人が「したい」と望む、元気になるきっかけとなる生活行為（作業）を聞き取り、人をアセスメントし、生活行為を工程分析し、生活行為を妨げる課題とその要因を分析し、見立てをもとに生活行為目標の設定と合意形成を行い、意欲を引き出し、対象者や支援者とともに課題となる要因の解決を進め、目標の達成に寄り添っていくという作業療法のプロセスが必要とされ、その思考過程を様々な職種や住民と共有することが、より強く求められています。またこれは、どの領域に従事していても、私たちが対象者と目指すところは、その人が居るべきところで、その人が望む生活行為（作業）に携われることですから、ひとつの線、円の上のどこで関わっているかの違いに過ぎず、求められていることは同じと思います。地域包括ケアシステムの中で地域づくりや人の生活を通して作業と向き合い感じることは、作業療法の根は変わらない、けれど作業療法士は変化に適し、進むべき（変わる）だということです。変化を捉え、変わらないものを深化し、変化していくことが大切だと感じます。そして、社会のより多くの人々が、よりふさわしい作業（生活行為）に携われるよう貢献することが、私たちの公益（社会一般、みんなのためになること）の価値であり、作業療法士みんなの手でその価値をより大きく育ていきたいですね。みなさんはどう変化を捉え、考え、動きますか？

# ブロック体制の整備についての報告

新潟県作業療法士会 副会長 村山拓也

今年度より新潟県作業療法士会ではブロック体制の整備を実施いたしました。昨年度までは地域包括ケアシステム推進委員会内において、県内30市町村に38支部（支部長：38名、副支部長：1名）を設置してまいりました。市町村代表者の支部長には、総合事業関連において、市町村との関係づくり、支部内の施設間のネットワークづくり、地域ケア個別会議や茶の間、認知症カフェ、市町村からの介護予防事業の派遣依頼等にご協力いただき、支部内の情報収集にも尽力いただいております。（表1）

ブロック体制は、近年の国の地域共生社会推進の動きを受け、地域共生社会実現における各市町村での動きに対応すること。災害時等の情報収集や支援体制づくりを目的に整備いたしました。そのため、本年度はブロック長、支部長にご協力いただき支部内でのネットワークづくりを推進してまいりました。

ブロック体制は、県内30市町村を7ブロックに分け、ブロック長を配置しました。ブロック内の市町村状況に応じ、必要な支部を設置（一部調整中）し支部長を配置いたしました。（図1）

ブロック長、支部長には、ブロック内・支部内のネットワーク構築、市町村からの地域ケア個別会議等の派遣依頼調整、情報収集や情報共有を依頼しております。このようなことを推進できるよう、次年度はブロック内での会議や勉強会の開催を計画し、ネットワーク強化を図りたいと考えております。会員の皆様には支部内での活動にご協力いただけますと幸いです。

表1：2019年度（公）新潟県作業療法士会 地域包括ケアシステム事業 支部活動報告（まとめ）

活動内容（件数）																					
地域ケア会議		通所C		訪問C		通いの場（茶の間）		体操・予防教室講師		他職種研修講師		認知症初期集中支援		認知症カフェ		認サポ講座		挨拶・会議打ち合わせ等		その他（説明会や研修会参加）	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
33	45	0	0	23	23	114	114	29	34	14	14	20	20	28	45	3	3	18	85	43	55

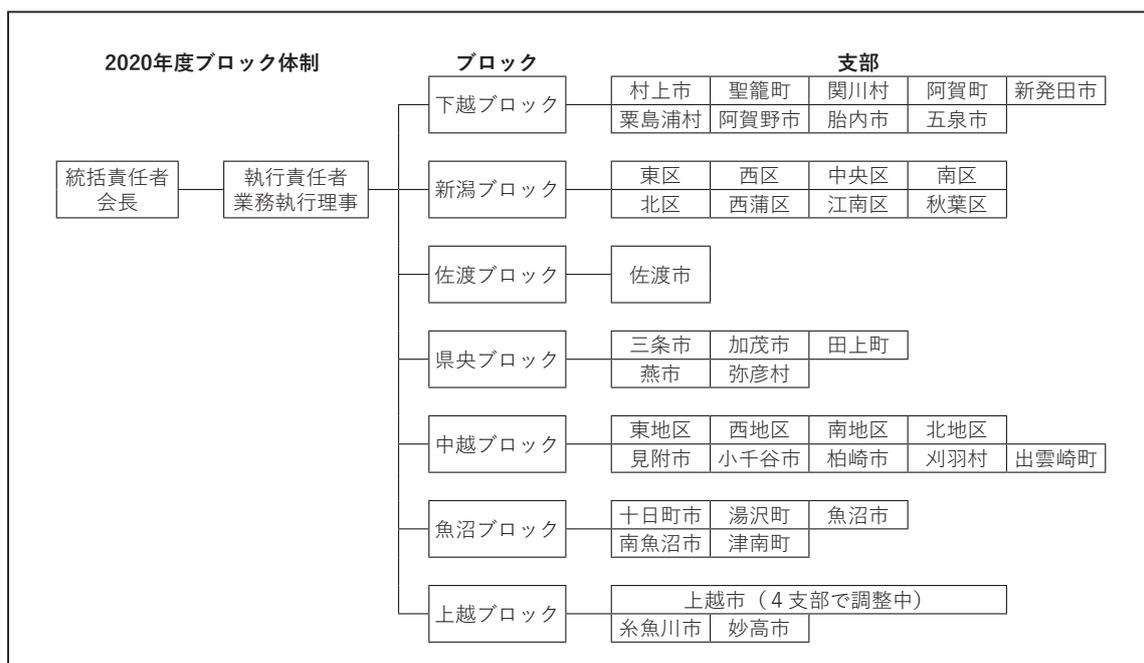


図1：2020年度ブロック体制

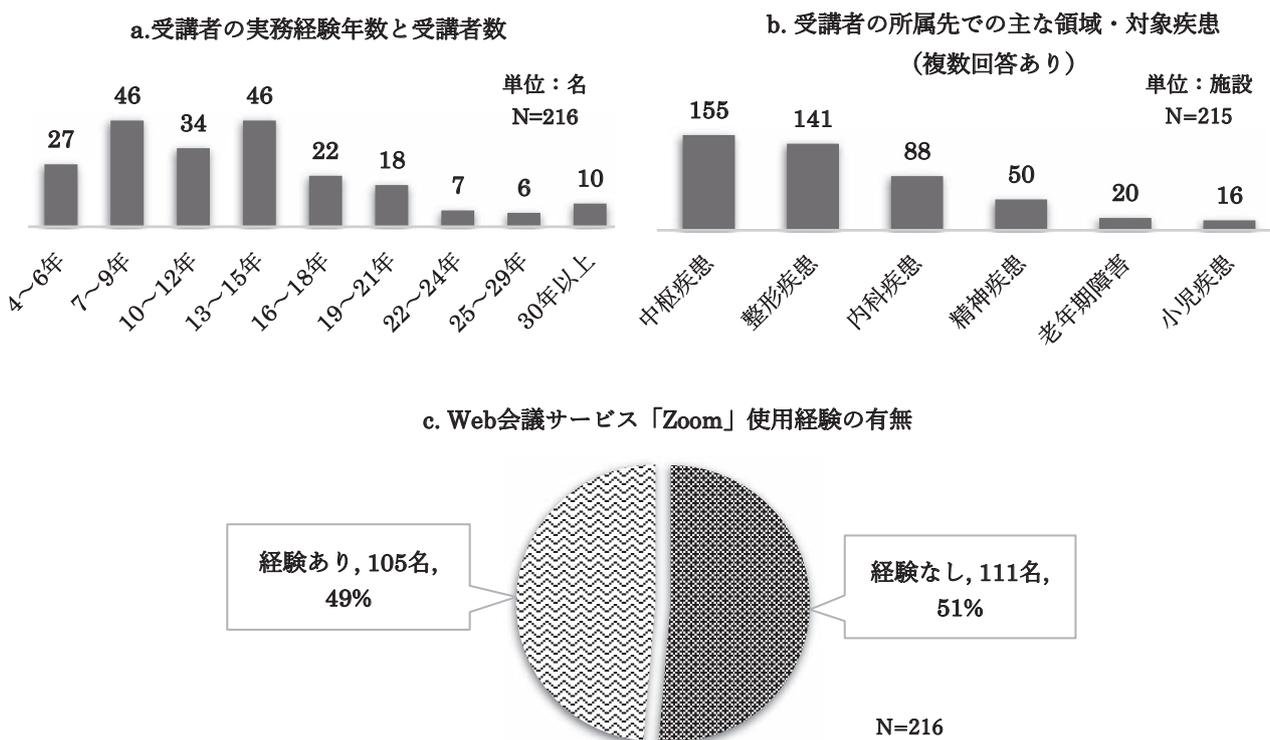
## 「臨床実習指導者講習会 in 新潟」のご報告とご案内 ～今と未来の人材育成のあり方を再考する～

臨床実習推進委員会 担当理事 北上守俊

### 1. 2020年度「臨床実習指導者講習会 in 新潟」のご報告

新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）の状況を鑑みて、臨床実習指導者講習会 in 新潟（以下、講習会）はWebでの開催となりました。2020年度は講習会を3回開催し、現時点（2021年1月31日）で216名が修了（見込みを含む）し、臨床実習指導者認定を受ける予定です。なお、新潟県内の作業療法士の臨床実習指導認定者は、新潟県作業療法士会ホームページ<sup>\*1</sup>に掲載されております。

受講者の実務経験年数は、15年以下の方が多く受講されておりますが、作業療法士の年齢別の割合<sup>\*2</sup>と大差ない分布であることから、幅広い実務経験年数（図a）、そして多領域（図b）の方にご受講いただけていると示唆しています。また、講習会で活用しておりますWeb会議サービス「Zoom」におきましても、受講者の約半数が講習会受講前まで「使用経験がない」という状況でしたが（図c）、受講者の皆様や講習会講師など多くの方々からの多大なご支援とご協力により、講習会当日は大きなトラブルなく開催することができました。



### 2. 2021年度「臨床実習指導者講習会 in 新潟」のご案内

今後のCOVID-19の感染状況により変更が生じる可能性もございますが、2021年度も現時点（2021年1月31日）ではWebで開催する予定です。受講定員は年間200名の予定で準備を進めております。開催時期などの詳細は、決定次第ご案内させていただきます。

<sup>\*1</sup> 新潟県作業療法士会ホームページ⇒刊行物⇒臨床実習推進委員会より「指導認定者一覧」

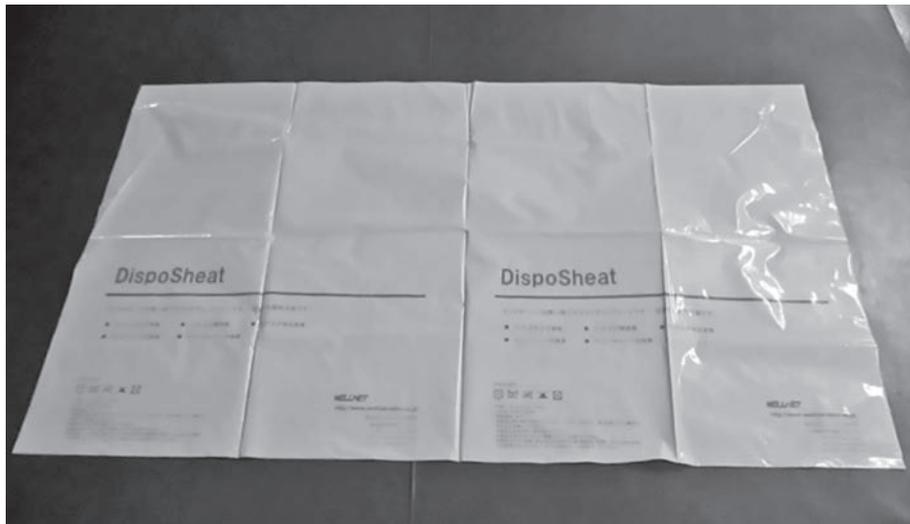
<sup>\*2</sup> 日本作業療法士協会：作業療法白書2015；第2章 就業状況から見る作業療法. 26-29, 2017.



## ディスポシートのご紹介

新潟リハビリテーション病院 作業療法士 岩城 瑞穂

新型コロナウイルスが猛威をふるい、医療や福祉業界で働く私たちにも日々の業務を通して感染のリスクが全くないとは言い切れない状況になってきました。また、新型コロナウイルス以外にもさまざまな感染症が流行する季節でもあります。そこで、感染症予防につながる福祉用具をご紹介します。



使い捨てスライディングシートのディスポシートです。

- ・販売元／株式会社ウェルネット研究所
- ・サイズ／幅70cm×長さ120cm
- ・材 質／ポリエチレン100%

ベッド上の上下移動や体位交換、ストレッチャーへの移動など、通常のスライディングシートと同様の用途で使用することができます。この製品の他にも使い捨てのポジショニンググローブも販売されています。

普段の機能訓練や介助動作の場面で、福祉用具を使用することで、感染症予防におおいに効果を発揮する物もあります。作業療法士として、感染症予防の観点から現場に福祉用具を提案する機会も増えてくるのではないのでしょうか。



## 令和2年度 第6回理事会（臨時）議事録

日時：令和2年7月8日（水）20：00～22：07

会場：Web開催（Zoomにて）

出席者：四方、石井、菊入、村山、吉井、伊東、尾崎、  
貝淵、門脇、北上、小山、佐藤、松岡、山田、  
山倉（以上理事15名） 水越、横田（以上監  
事2名） 山中（記録）

欠席者：一ノ本、渋谷、能村（以上理事3名）

### I. 協議事項

#### 1. 後援依頼について

「ELC基礎研修 in 上越」代表：揚石 義夫様  
（医療法人社団揚石医院 理事長） ⇒ 承認

#### 2. Zoomを使用した研修・会議の開催について

1) 「Web等による研修会開催における規程」  
⇒ 承認

#### 2) 決定事項

- (1) Zoomホスト権限譲渡作業担当は事務員（酒井原）
- (2) マニュアルはWeb研修WGが参加マニュアルと運営マニュアルを分けて作成、県士会HPにアップして活用へ。
- (3) Web研修会のリハーサルとして譲渡の流れ等の使い方に慣れるために7・8月中に練習を行う。
- (4) 県士会のZoomアカウント数は現行のままとし、研修会は有料版、委員会会議については無料版やLINE電話など利用。

#### 3. 令和2年度補正予算について

##### 1) 臨床実習推進委員会（北上理事）

###### (1) 補正内容について

【収入】（補正前）436,000円 → （補正後）132,000円

【支出】（補正前）728,260円 → （補正後）860,288円

Web開催に伴いヘッドセットやWebカメラ購入費、宅配料として予算計上、回数を3回に増やしたため謝金、会場費も増額。

###### (2) 資料の印刷費用について

資料の印刷代（本来1,000円）について、協会に問い合わせしているところである。

###### (3) 研修会の参加費、参加形態について

今年度目標200名受講者数。協会から養成目標は新潟県260名のため、少しでも協会の目標に近づけるよう進めていく。

研修会参加費は無料。1人1台のデバイスを原則 ⇒ 承認

##### 2) ケア協議会（6職種）について（村山副会長）

###### (1) 補正内容について

【収入】（補正前）0円 → （補正後）300,000円

【支出】（補正前）0円 → （補正後）300,000円

人材育成研修、模擬ケア会議研修、人材育成システム構築のための動画教材の作成、ブロック単位での勉強会 ⇒ 承認

##### 3) 事務局パソコン（PC）について

###### (1) 補正内容について

###### 【支出】

購入の場合

（補正前）4,127,474円 → （補正後）4,644,854円

リースの場合

（補正前）4,127,474円 → （補正後）4,324,094円

（3年契約月額：12,400円）

###### (2) その他

リースの場合、PCの入れ替えが容易。旧PCの処分料なし。

購入の場合、2台程度ならリースよりもトータルで安価。故障時は対応必要。補償期間以上の使用継続の可能性あり。旧PCの処分料が必要。リース、購入どちらもメリットデメリットがある。

財務の観点からは、購入すると資産として残り、廃棄する際に手間がかかる。現段階で購入とし、一括での支出は可能。（吉井事務局長）

クラウドバックアップ機能のメリットは、重要なデータ（主に文章）を保存できること。100GBのクラウドバックアップ機能で見積もりをとったが、文章データであれば100GBで十分。動画データを残すのであれば、現在の見積もりではパソコン内に500GBは保存できるので、そちらで3年分は十分保存できると思われる。動画を完全に残していくのであれば外付けのSSDを使用してはどうか。また、クラウドにあげると事務局以外でもクラウドにアクセスしデータを確認できる。見積もりでは10アカウントとなっているので、業務執行理事と共有する等の使い方も可能。

（村山副会長）

現代は、保証の関係等でリース契約の方が主流。重要なデータもあるので、バックアップについては業者に行ってもらうべき。（尾崎理事）

⇒ リース契約で承認

#### 4. その他協議事項

##### 1) 謝金規程について（吉井事務局長）

謝金の規程については昨年度の理事会で承認されていたが、規程を修正していなかったため、この度修正した。

学術誌の査読料の謝金額の記載について、昨年度の理事会では、「1症例」という記載で承認されたが、改めて異議申し立てにより、一般的に「一編」という文言が使用されるとの意見があがり、この度

「一編」と修正した。謝金規程の第2条、第7条、第8条の5に内容を追加した。なお、「一編」とは研究論文および実践報告とする。 ⇒ 承認

## 2) 広告掲載依頼について (吉井事務局長)

株式会社gene：小林和弘様より、「10月よりPT・OT・STのための総合オンラインセミナー『リハノメ』へのリニューアルを予定している。この広告を県士会の会報誌やメールマガジン、ホームページ等への掲載可能かどうか」という問い合わせがメールにて本日7月8日事務局に入った。

現在の規程では、①広告掲載規程より、広告料を支払い、県士会ニュース「朱鷺」に広告掲載 ②賛助会員規程第2条(2)この法人が発行する会員名簿・士会ニュース等に事務所・営業所、電話番号の他、営業品目・広告などを無料で掲載することができる。の2つの方法が対応可能である。

(尾崎理事)

今後、広告掲載の規程や研修会案内の取り扱い方について検討する必要がある。公益社団法人として、どのように対応するべきかを検討し、本件に対しては現行の規程の中で対応する。(四方会長)

## II. 連絡事項

### 1. 令和3年度定期総会について (山倉副事務局長)

次年度の定期総会は、令和3年6月13日(日)燕三条地場産業振興センター・リサーチコアにて開催することが決定した。

### 2. 臨床実習指導者講習会の案内について (北上理事)

上記講習会の案内が近々県士会HPにアップされる予定である。申し込み期間が短いので、理事の皆様からの声掛けをお願いしたい。

### 3. 九州を中心とした豪雨災害に関して (貝淵理事)

この度の九州を中心とした豪雨災害について、7月8日(水)17時時点でJRATからの派遣要請は来ていない。JRAT本部、新潟JRATと連絡を取り合っている。

## 令和2年度 第7回理事会 議事録

日 時：令和2年9月19日(土)13:00~16:45

会 場：新潟ユニゾンプラザ(Web開催を併用)

会場出席者：四方、吉井、能村、尾崎、北上、松岡  
(以上理事6名)水越(以上監事1名)  
山中(記録)

Web出席者：石井、菊入、村山、伊東、貝淵、小山、  
佐藤、山倉、山田(以上理事9名)  
横田(以上監事1名)

欠席者：一ノ本、門脇、渋谷(以上理事3名)

## I. 協議事項

### 1. 入会者・復会者・途中休会者の承認、報告について (吉井事務局長)

会員管理について

入会31名、退会5名(1名は会費滞納のため会員資格喪失)、復会12名、休会1名

⇒承認(承認後1,074名)

### 2. 規程・定款について (吉井事務局長)

#### 1) 休会および復会規程について

(休会理由)(期間)(条件)の変更,(権利等の停止)  
(会員履歴等の取扱い)(復会)(休会延長)(退会)(休  
会届の不受理)追加 ⇒ 承認

#### 2) 会費納入規程について

会費納入期限を協会と統一(4月末→3月末に)

⇒ 承認

#### 3) 賛助会員規程について

文言等の修正

⇒ 承認

#### 4) 社員総会議事総会運営規程について

委任状の保管期間を10年とする

⇒ 承認

#### 5) 会務運営規程について

組織図や事業内容について会則を協議

⇒ 継続審議

#### 6) 特定個人情報取扱規程について

マイナンバーの管理者および管理方法の確認

⇒ 承認

#### 7) 選挙管理規程について

得票数が同数ならくじ引きにより決定とする

⇒ 承認

#### 8) 慶弔規程について

文言等の修正

⇒ 承認

#### 9) ホームページにおける求人広告規程について

会員未所属の求人については県内に限り許可

⇒ 承認

#### 10) 広告掲載規程について

広告料金請求基準(別表1)の妥当性検討

⇒ 承認

#### 11) (新) 名誉会員規程について

名誉会員の新設について

⇒ 継続審議

#### 12) (新) 主催、共催、協賛及び後援に関する規程について

最終的には理事会で審議し判断することを確認

⇒ 承認

#### 13) 役員の報酬等及び費用に関する規程について

変更なし

### 3. 令和2年度補正予算について (吉井事務局長)

#### 1) 生活行為向上マネジメント委員会

【収入】(補正前)66,000円 → (補正後)0円

#### 2) 学会運営委員会

【支出】(補正前)38,625円 → (補正後)180,890円  
次年度の県学会会場(ユニゾンプラザ)申し込みのため

3) 地域包括ケアシステム推進委員会

【金額変更なし】

4) 補正予算後の令和2年度予算について確認 ⇒ 承認

4. 県外病院からの求人広告掲載について(吉井事務局長)

県外から求人掲載依頼はHP掲載しない ⇒ 承認

## II. 報告事項

### 1. 会長報告(四方会長)

1) 第2回47都道府県委員会の報告(9月12日Web)

### 2. 事務局報告(吉井事務局長)

- 1) 会員管理報告 会員数:1,074名
- 2) その他(新型コロナ、県表彰関連)

### 3. 理事報告(活動報告書の内容に沿って報告、必要事項のみ抜粋し記載)

1) 現職者共通研修委員会(菊入副会長)

11月8日(日)に昨年度未執行分(令和元年度)を開催、2月28日(日)今年度分(令和2年度分)を開催予定。予算の大きな変更がなければ流用で調整(吉井事務局長)

2) 地域包括ケアシステム推進事業(菊入副会長)

支部長会議随時開催。交流会等コロナ禍で自粛されているが派遣依頼があった時に対応できるように準備を整えておく。

3) 地域包括ケアシステム推進委員会(村山副会長)

Web研修全5回開催、各回15名~20名程度の参加。

4) 精神分野推進委員会(菊入副会長)

妙技研修会を新潟開催が決定、47委員会案内。

5) 移動支援対策委員会(村山副会長)

移動支援に関するアンケート結果はHP、朱鷺で掲載予定。

6) 福祉用具対策委員会(小山理事)

レッツリモコンの担当(貸出作業など)が榎本委員長に変更。

7) 事務局(吉井事務局長)

ZoomのHOST譲渡作業は、現在のところ問題なく行えている。

8) 新潟県リハビリテーション専門職協議会(村山副会長)

12月、2月に研修会を開催予定である。

9) 新潟県地域包括ケア専門職協議会(村山副会長)

代表者会議年3回開催。助言者育成費は各団体30

万円。

10) 会員向け広報委員会(尾崎理事)

SNS活用について検討している。HP更新予定。

11) その他(活動報告書に掲載されていない内容)

(1) 現職者選択委員会(菊入副会長)

2月に研修会を企画・開催予定。使用するPCは(株)クラフティからのレンタルで対応。費用は委員会の賃貸料対応。(吉井事務局長)

(2) 災害対策委員会(貝淵理事)

9月25日(金)11時から、JAOTの災害訓練予定。

(3) 事務局(吉井事務局長)

事務局にあった2件のクレーム対応について報告。

(4) MTDLP基礎研修の参加費について(吉井事務局長)

MTDLP基礎研修会に他県士会の会員から申し込みがあった。県外会員1,000円、非会員は10,000円とする。

(5) 臨床実習指導者講習会の参加条件について

参加条件として士会員かつ協会員であることとして案内を出した。(北上理事)

### 4. その他(四方会長)

令和3年度事業計画骨子(案)についての説明、方針および予算案提示。若手OTの質の低下が懸念される中で、スキルアップ研修委員会を復活。今年度Web WGとして立ち上げた委員会が無所属なので、広報戦略委員会の中に組み込み、SNSを活用した情報発信やWeb推進を進める。

全体としては対面研修を基本とし、Webを併用して研修を企画してほしい。予算案として、公益事業費が608万円程度として予算組みをした。予算案を参考にしながら、来年度事業および予算案を検討し、メールで連絡してほしい。

以上

入退会や休会、所属先の変更等はお早めに事務局までご連絡ください。

詳しくは県士会ホームページの「各種手続きについて」をご覧ください。





SAKAIMed

急性期からの＊  
ハンドセラピーを  
お手伝いします。

＊ スプリント ＊

酒井医療株式会社  
新潟営業所  
Tel: 025-278-4777  
www.sakaimed.co.jp

各種車椅子・座位保持装置・ベッド  
・コミュニケーションエイド・福祉機器  
・介護用品・介護保険レンタル・住宅改修

(株) G・T・B  
(オーエックス新越)

〒956-0017  
新潟県新潟市秋葉区あおば通2丁目28-27  
TEL 0250-25-2626 FAX 0250-25-7710  
http://www.gtb-niigata.jp/

義肢・装具・介護レンタル

ご相談ご用命は弊社にお任せ下さい。

社団法人 日本義肢協会登録・中部125号

 (株) 田村義肢製作所

〒950-1151 新潟市中央区湖南21番地11

TEL 025 281-0303

FAX 025 281-0339

介護用品、レンタル・販売  
リハビリ機器、医療機器販売

(株) いわしや  
悠久堂医科器械店

本 社 TEL 0258-47-1848

新潟営業所 TEL 025-284-6866

広報委員会ではこちらに掲載する皆様の作業療法の成果を募集しています！Activityによる作品や利用者様との思い出の写真等なんでもOKです！少しでも興味のある方は下記の連絡先まで!! (次回発行は7月頃を予定しています)

新潟県作業療法士会事務局

〒950-0872

新潟市東区牡丹山3丁目1番11号 三森ビル301号

<TEL> 025-279-2083 <FAX> 025-384-0018

<E-mail> ot-niigata.toki4721@helen.ocn.ne.jp

No.15 2021年2月28日発行

発行責任者：四方 秀 人

編集責任者：尾 崎 生

発 行：公益社団法人新潟県作業療法士会広報部

〒950-0983 新潟市中央区神道寺2-5-1

総合リハビリテーションみどり病院

印 刷：株式会社タカヨシ

PT・OT・STのための総合オンラインセミナー



<b>どこでも視聴できる</b> オンデマンドでいつでもどこでも視聴可能！	<b>豪華講師陣</b> 各分野のスペシャリストが分かりやすく解説！
<b>充実のコンテンツ</b> 毎月新規動画を配信予定！	<b>定額見放題</b> 定額制だから何度見ても何時見ても安心！

# 臨床・研修・マネジメント 全てのヒントがここにある

## 今後の配信スケジュール

**脳卒中後の目標設定(ゴール設定)の考え方(仮)【後編】**  
3月6日(土)  
竹林 崇 OT 大阪府立大学 地域保健学域 総合リハビリテーション学類 作業療法学専攻 教授

**精神疾患の疾患別特徴とアプローチ<全7回>**  
【第3回】思春期における精神疾患症状への支援  
【第4回】依存症のある方への支援とプログラム  
【第5回】不安障害・強迫性障害のある方への作業療法の視点【前編】  
【第6回】不安障害・強迫性障害のある方への作業療法の視点【後編】  
【第7回】統合失調症のある方への支援とプログラム  
【第3回】3月13日(土)【第4回】3月20日(土)【第5回】3月27日(土)  
【第6回】4月10日(土)【第7回】4月17日(土)

【第3回】長島 泉 OT 杏林大学 作業療法学科 助教  
佐藤 俊之 OT 三軒茶屋診療所  
【第4回】佐藤 嘉孝 OT 岡山県精神科医療センター  
【第5.6回】織田 靖史 OT 県立広島大学 保健福祉学部作業療法学科 助教  
【第7回】森元 隆文 OT 札幌医科大学 保健医学部 作業療法学科 講師

**股関節の人工股関節と骨切り術の具体的手順と知識**  
4月3日(土)  
猪田 邦雄 Dr.

**痙縮の治療戦略～臨床での医師の視点を理解する～(仮)**  
4月10日(土)  
竹林 成典 Dr. 名古屋セントラル病院 脳神経外科 主任医長

**キホンから学ぶ認知症のある方へのアプローチ<全3回>**  
【第1回】認知症の診断と認知症ガイドラインの基本的な理解  
【第2回】作業療法の視点で実践する非薬物療法でのアプローチ～エビデンスを踏まえて～  
【第1回】4月24日(土)【第2回】5月15日(土)  
井口 知也 OT 大阪保健医療大学 保健医学部 作業療法学専攻主任 准教授

**新しい老年医学の考え方～よりよく生きるための医療～【前編】**  
5月8日(土)  
佐々木 淳 Dr. 医療法人社団悠翔会 理事長・診療部長

**脳卒中に対する臨床作業療法～上肢機能からADL・Activity～<全4回>**  
【第1回】【第2回】  
【第1回】5月29日(土)【第2回】6月12日(土)  
山本 伸一 OT 山梨リハビリテーション病院 リハビリテーション部 副部長 兼 作業療法課長

**栄養管理の選択と実際(仮)**  
6月5日(土)  
日下部 明彦 Dr. 公立大学法人横浜国立大学 総合診療医学 准教授

**管理職が考えるべき多職種連携マネジメント～現場が他部門との協業を目指して～**  
6月19日(土)  
村山 幸照 OT 社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 リハセラピスト部門 部長  
リハビリテーションセンター センター長 総合管理部長

**認知神経リハビリテーション理論を基盤にした片麻痺の臨床展開(仮)①基礎編**  
6月19日(土)  
中里 瑠美子 OT 東京女子医科大学東医療センター

※敬称略 ※社会状況により予告なく変更となる場合がございます。

## 2月までに配信された全ての動画もご視聴いただけます！

- 精神疾患の疾患別特徴とアプローチ<全7回>  
うつ病、双極性障害の特徴と作業療法
- 中堅リハスタッフのキャリアデザインを考える  
30代からの働き方とキャリア構築について
- これなら分かるシーティング  
問題点の発見から解決までのプロセスをマスターする
- 脳卒中後上肢麻痺に対する運動学習とCI療法  
基礎からの考察と実践
- セラピストが見立てる就労支援のあり方  
基礎から学ぶ支援の仕組みとアセスメント技法
- 終末期を迎えた対象者に対するリハビリテーション  
最後に寄り添うケアのあり方と支える技術
- 実践に活かす！臨床動作分析につなげるアフォーダンス理論
- レッドフラグスクリーニング入門  
対象者の危険徴候を見逃さない
- 脳卒中片麻痺者の機能的リーチ動作  
上肢のマネジメント
- 子どもの行動を理解しよう！感覚統合理論の活用と具体的支援法
- 図解説明を通して学ぶ！作業療法士のための中枢神経疾患へのアプローチ  
・寝返り・起き上がり編 ・立ち上がり編
- 認知症発症後の生活を支えるリハビリテーション<全3回>  
・これだけは知っておきたい認知症のキホン～最新知識に今すぐアップデート～  
・新たな認知症のリハビリテーション・ケア～セラピストとしてのアセスメント・支援の考え方～  
・認知症の人の生活を支えるリハビリテーション(実践編)～地域でhappyに暮らすために～

- 「その人らしさ」を考える！認知症のある方へのリハビリテーション  
基本的コミュニケーションの考え方-ADL-IADL支援、終末期のQOLまで
- 明日からの臨床に活かす！高次脳機能障害のある方のADL-IADLの診方と支援の実際  
症例検討を通じて観察の視点を身に付けよう
- 片麻痺者の排泄及びその関連行為の分析と自立への段階づけ  
排泄・起居移乗・更衣に必要な感覚情報と予測的姿勢制御の促進
- ポバース概念に基づいた中枢神経疾患へのアプローチの基本的な考え方  
ポバース初學者のための、姿勢コントロールの考え方とその重要性

**個人会員料金 (1アカウント)**

料金プラン	1ヶ月あたり料金	比較
リハノメパス1 (1ヶ月見放題)	2,800円/月	パス1 比べて
リハノメパス6 (6ヶ月見放題)	2,520円/月	1,680円 お得!
リハノメパス12 (12ヶ月見放題)	2,333円/月	5,600円 お得!
リハノメパス24 (24ヶ月見放題)	1,983円/月	19,600円 お得!

加入するなら長期プランが断然お得です！  
※表示料金は税抜料金です ※全て月割の支払いとなります

**法人会員料金 (マルチアカウント)**

料金プラン	利用可能人数	1ヶ月あたり料金
リハノメパスA	10名様まで	14,000円/月
パス1	×10に比べ	14,000円のお得!
リハノメパスB	30名様まで	28,000円/月
パス1	×3に比べ	56,000円のお得!
リハノメパスC	人数無制限	84,000円/月
	※利用人数が多いほどお得です!	

※表示料金は税抜料金です ※年間(12ヶ月契約のみ)

最新情報、無料公開動画をHPでご覧いただけます  
<https://www.gene-llc.jp/rehanome/>

リハノメ 検索

